

令和5年度事業報告

はじめに

令和5年度は定時総会における役員選挙によって選出された京極高宣会長、升田忠昭理事長、はじめとする15名の理事1名の監事による新体制で事業計画に則り事業を実施しました。

令和5年度は、令和2年度から猛威をふるった新型コロナウイルス感染症が5月から5類感染症に引下げられました。それによって今まで規制されていた対面・集合しての研修等が開始されました。そのような中、新年度スタート月の4月、事務局長が急逝してしまい、事務局としても大変な大きな存在を失い、体制再構築に時間を要した1年でした。

総会・理事会の開催

令和5年度総会是对面での総会とし、役員の変更を行い、理事15名 監事1名が選出されました。例年実施しておりました会員交流会は今回も開催を見送りました。

総会日時 令和5年6月28日 (議決権行使書等) 出席 68名

令和5年度理事会は定款に基づき以下の通り7回開催しました。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引下げられましたが、感染症予防の観点より、しばらくの間、Zoomによるオンライン併用での会議を実施しました。

1	令和5年5月23日	(火)	令和4年度事業報告(案)、令和5年度定時総会について
2	6月9日	(金)	令和5年度定時総会議案(案)審議
3	6月28日	(水)	代表理事選出
4	7月26日	(木)	令和5年度 第1四半期各事業報告
5	10月25日	(木)	令和5年度 第2四半期各事業報告
6	令和6年1月25日	(木)	令和5年度 第3四半期各事業報告
7	3月26日	(火)	令和5年度 第4四半期各事業報告 令和6年度事業計画(案)審議

会員の動向に関して

《個人会員》

令和6年3月末会員数は、個人会員698名（正会員88名、賛助会員489名、配偶者会員121名）となり、前年度より16名減少しました。会員の減少傾向は続いています。

	会費納入			会費未納			合計		
	3月末	前年同月	前々年	3月末	前年同月	前々年	3月末	前年同月	前々年
正会員	60	79	93	28	16	10	88	95	103
賛助会員	313	391	433	176	94	104	489	485	537
配偶者会員	95	119	139	26	15	22	121	134	161
合計	468	589	665	230	125	136	698	714	801

	会費納入会員						会費滞納会員				配偶者 会員会 費納入
	正会員		賛助会員		合計	前年 比	正会 員	賛助 会員	合計	前年 比	
	人数	前年比	人数	前年比							
北海道	1	1	6	-1	7	0	0	2	2	1	4
東北	4	-1	33	-10	37	-11	3	26	29	13	11
関東	45	-15	109	-37	154	-52	22	49	71	30	43
信越	2	0	3	-8	5	-8	0	9	9	8	2
中部	2	-1	47	-6	49	-7	0	26	26	3	13
近畿	3	-2	19	-9	22	-11	2	4	6	0	5
中国	2	0	31	-8	33	-8	0	7	7	6	9
四国	0	-1	55	8	55	7	1	42	43	39	5
九州	1	0	10	-7	11	-7	0	11	11	-6	3
合計	60	-19	313	-78	373	-97	28	176	204	94	95

※配偶者未納会員は26名

《法人会員》

法人会員は、1社が退会、合計12社（法人賛助会員9社、団体賛助会員3社）となり、昨年度13社から1社減少しました。

法人 賛助	久光製薬㈱、(一社)日本青少年育成協会、(一財)高齢者住宅財団、 NPO法人SSSネットワーク、NPO法人東京山の手まごころサービス、 NPO法人ウェアラブル環境情報ネット推進機構、YKK AP ㈱、 (一社)日本産業カウンセラー協会、公益財団法人テクノエイド協会
団体 賛助	NPO法人日本心身機能活性療法指導士会、NPO法人りすシステム、 (公財)さわやか福祉財団

事業に関して

令和5年度は、事業計画に則り、公益事業および収益事業を以下のとおり実施致しました。
今年度の法人決算は、収益事業とりわけ疑似体験事業が低迷し、赤字決算となりました。

(単位=千円)

収入実績	支出実績	収支実績
143,972	154,800	△3,558

【公益事業報告】

【公1事業】

《高齢者福祉増進・啓発事業》

○高齢者の福祉・健康・いきがづくり等支援事業 (千葉県福祉ふれあいプラザ指定管理)

千葉県福祉ふれあいプラザ（ふれプラ）の指定管理者として法令を遵守し、承認された事業計画に基づき、NPO法人ACOPAとの共同事業体で運営しました。

【運営評価】

令和5年度は、第5期指定管理（令和4年4月1日～令和7年3月31日）の2年目で、コロナ感染症が5類に移行し感染防止対策が大幅に緩和され利用者が戻ってきたものの、大幅増には繋がらず対前年微増に終わり、利用料もほぼ前年並みに終わった。事業部門別においては、介護実習センターは、計画どおり研修100講座を開催、また、介護予防トレーニングセンター、ふれあいホールにおいては新たな企画による事業にチャレンジをして、ステップアップした一年となりました。

〈介護実習センター〉

県民研修においては、一般県民研修は60講座、専門職研修は40講座、合計100講座4,470人（前年度4,517人）が受講しました。なお、県民研修のボランティア研修は2年目を迎え全8回49人が受講し講座が定着しつつあります。また、11月開催の認知症啓発イベントでは、新たな試みとして講演会とあわせVR・メタバース体験会を同時開催し盛況に終わりました。

〈介護予防トレーニングセンター〉

登録累計者数948人（前年度823人）と利用者は増加傾向にあります。年間利用者数は29,238人うち介護予防講習は年間472回、利用者数9,403人（前年度8,449人）と利用者が大幅に増えました。また、昨年度好評であったイベント「認知症予防 エンジョイ！体力測定」を今年度は3回開催し計257名の方が参加されました。また、今年度、「ビギナーズ教室」を新設、315名の方が参加されました。

〈ふれあいホール〉

年間利用者数は77,193人（前年度74,317人）とホール、ギャラリーとも利用人数が増え、利用者数は対前年比2,876人増えました。また、12月には自主的事业として「ウィンターコンサート」開催、ほぼ満員の513名の方が参加され大盛況に終わりました。

ふれあいプラザ	R5 年度予算	R5 年度実績	R4 年度実績
総利用者数 (人)	120,000	128,394	122,571
利用料収入 (円)	22,600,000	21,221,130	21,907,990

○福祉サービスの質の向上

(福祉サービス第三者評価事業)

WAC の福祉サービス第三者評価事業は、東京都から第三評価者機関として認証を受けて実施しています。評価した報告書内容は東京都から公表されます。

【実績】 受審事業所の状況

第三者評価事業 入札：品川区 (16 件 (高齢)

民間：13 件 (高齢 10、障害 1、子ども 2) 合計 29 件

利用者調査 6 件 (施設) (高齢 3 障害 1 児童 1 母子生活支援 1)

③長寿社会の啓発事業

(「ふれあいねっと (会員向け情報誌)」の発行)

機関紙「ふれあいねっと」287, 288 号は 12 ページの 1,000 部発行し、会員および関係各所に配布しました。

	発行月	主な内容
ふれあいねっと 288 号	R6 年 3 月	事業報告、訪問介護特集ほか
ふれあいねっと 277 号	R5 年 8 月	定時総会、事業報告ほか

(2) 公2事業

《高齢者の雇用・就労支援事業》

令和 4 年度より無料職業紹介事業を本部事務局で事業継続して、自治体委託の就労支援、就職相談会の受注と高齢者の生きがい就労のための相談事業を目指し、今年度は江東区にて「福祉のしごと相談・面談会」を行いました。

- ・第 1 回 9 月 14 日 江東区「福祉のしごと相談・面接会」実施
- ・第 2 回 2 月 16 日 江東区「福祉のしごと相談・面接会」実施

(3) 公3事業

《地域の相互扶助機能活性化事業》

(コミュニティカフェ養成研修)

コミュニティカフェ養成研修は、千葉県、埼玉県の 2 ヶ所で実施しました。

- ・埼玉未来大学地域創造科コミュニティカフェ開設講座 全 12 回 受講者 378 名
- ・千葉県福祉ふれあいプラザ一般県民研修
 - ・コミュニティカフェ開設講座 全 10 回 受講者 364 名
 - ・ボランティア入門講座 全 8 回 受講者 49 名
- ・コミュニティカフェワンディ講座 令和 6 年 3 月 9 日 受講者 12 名 (うちオンライン 4 名)

【収益事業報告】

[収1事業]

《高齢者福祉関係人材育成事業》

- ・新宿区
 - ・家族介護講演会、7月
 - ・家族会支援ボランティア研修 10月
 - ・交流会 2月 15名参加
- ・文京区
 - ・介護人材確保・定着に係る介護の入門的研修 10月 20名参加
- ・東京しごと財団
 - ・生涯現役セミナー 6/21～3/13 60講座開催。定員1800名に対して1774名参加
 - ・家事援助・生活支援セミナー一年6回開催。参加者40名。
- ・ほか千葉県福祉ふれあいプラザ県民研修（専門職40講座、一般18講座）開催

[収2事業]

《高齢者・認知症疑似体験事業》

疑似体験事業は、昨年度に引き続き台東区小学校の体験学習委託を受けました。一方、インストラクター養成研修は、WAC本部開催のほか2ヶ所において出張研修を行いました。

【インストラクター養成研修】

- ・オンラインを年3回実施（6月4名 9月15名 11月2名） ※2月は参加者なし
- ・藤枝市社会福祉協議会 8月10日 6名参加
- ・高知県社会福祉協議会 12月7日 48名参加

【貸出】

- ・つくし君台東区小学校（3～5年生対象）年間18校 1,100名の生徒に実施
- ・望星薬局 新入社員10名に実施
- ・千葉県一宮市社会福祉協議会 10名に実施
- ・株式会社アイシン（愛知県）社内研修にて10名に実施

【販売】

- ・全国社協を中心に販売。年度末にはセール実施 12月末から3月末にかけて開催

【収3事業】

《介護予防事業》（品川委託事業）

- ・5月～12月男の手料理教室 年2回 12月終了
 - ・4月～外出習慣化事業開始 年12回 1月～3月 3回開催
 - ・5月～わくわくクッキング開始 年3回（10回×3回） 1月～3月10回開催
- WACポイントの「WACさしすせそ」と共同にて開催
令和6年度も引き続き開催します。